

令和5年度 教育活動等情報公表シート

学校法人三重徳風学園
徳風高等学校

はじめに

この情報公表シートは、高等学校通信教育規程第 14 条第 1 項の規定に基づき、徳風高等学校及び通信教育連携協力施設 3 校の教育活動等の状況について、次の 9 項目について取りまとめたものです。

公表項目	公表対象校
1 学科の組織並びに学科及び通信教育連携協力施設ごとの定員に関すること 2 通信教育を行う区域に関すること 3 通信教育連携協力施設ごとの名称及び位置に関すること	○徳風高等学校
4 教員及び職員の数その他教職員組織に関すること 5 入学、退学、転学、休学及び卒業に関する事（入学者の数、在籍する生徒の数、退学若しくは転学又は卒業した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況を含む。） 6 通信教育実施計画に関する事 7 校地、校舎等の施設及び設備その他の生徒の教育環境に関する事 8 授業料、入学料その他の費用徴収に関する事 9 生徒の学習活動、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関する事	○徳風高等学校 ○通信教育連携協力施設 ・徳風技能専門学校 ・鴻池高等専修学校 ・大阪技能専門学校

1 学科の組織並びに学科及び通信教育連携協力施設ごとの定員に関する事

学科	徳風高等学校		通信教育連携協力施設		収容定員
		コース	高専併修校（注1）	技能連携校（注2）	
普通科	全日型 コース	総合コース	徳風技能専門学校		90 人
		ドッグケアコース			90 人
		パソコンコース			90 人
		日本語コース			60 人
	土日コース 平日サポートコース	土日コース		鴻池学園高等専修学校 大阪技能専門学校	60 人
		平日サポートコース			90 人
		技能連携校コース			240 人
					計 720 人

(注1) 徳風高等学校は、通信教育連携協力施設である徳風技能専門学校との連携について、「高専併修」（学校教育法施行規則第 98 条第 1 号の規定に基づく「専修学校における学修の単位認定制度」のことで、本校独自に「高専併修」と呼称。）により、徳風技能専門学校高等課程での学修を徳風高等学校における科目の履修とみなし、当該科目を徳風高等学校の単位として認定することとしています。

(注2) 本校は、通信教育連携協力施設である鴻池学園高等専修学校及び大阪技能専門学校との各連携について、「技能連携」（学校教育法第 55 条の規定に基づく「都道府県教育委員会の指定する技能教育施設における学習を自校における職業教科の一部の履修とみなすことのできる制度」のこと。）により、各専修学校での学修を徳風高等学校における科目の履修とみなし、当該科目を徳風高等学校の単位として認定することとしています。

2 通信教育を行う区域に関する事

本校に入学することのできる者は、三重県・滋賀県・愛知県・岐阜県・大阪府・京都府・奈良県・福井県・兵庫県・和歌山県の区域内に住所を有する者に限ることとしています。

3 通信教育連携協力施設ごとの名称及び位置に関すること

通信教育連携協力施設	所在地
学校法人三重徳風学園 徳風技能専門学校	三重県亀山市和賀町 1789 番地の 4
学校法人鴻池学院 鴻池学園高等専修学校	大阪府東大阪市西鴻池町 1 丁目 5 番 4 号
学校法人神須学園 大阪技能専門学校	大阪府岸和田市神須屋町 413

4 教員及び職員の数その他教職員組織に関すること

(1) 徳風高等学校 (令和5年5月1日現在の数。令和5度学校基本調査による。以下同じ。)

本務者								兼務者	
校長	教頭	主幹教諭	指導教諭	教諭	養護教諭	講師	事務職員	校内	その他
1	1	0	0	7	1	3	2	7	8

(注) 「兼務者」欄のうち「校内」欄は徳風技能専門学校と兼務する非常勤講師の数を、「その他」欄は各通信教育連携協力施設（技能連携校）と兼務する各非常勤講師の数の計をそれぞれ示しています。

(2) 通信教育連携協力施設

		徳風技能専門学校		鴻池学園高等専修学校		大阪技能専門学校	
		本務者	兼務者	本務者	兼務者	本務者	兼務者
校長		0	1	1	0	1	0
教頭		0	1	0	0	1	0
教諭		4	0	3	0	11	0
養護教諭		0	1	0	0	0	0
講師	常勤	3	0	0	0	0	0
	非常勤	0	25	0	21	0	4
助手		0	0	0	0	0	2
事務職員		0	2	5	0	2	1

5 入学、退学、転学、休学及び卒業に関するこ

別紙1 「令和5年度在籍生徒数等一覧」・「令和4年度進路状況一覧」のとおりです。

6 通信教育実施計画に関するこ

高等学校通信教育規程第4条の3に規定されている「通信教育実施計画」に該当するものとして次の①～④を作成し、生徒に明示している。

① 別紙2「年間指導・評価計画（シラバス）」（徳風高等学校全日型コース対象）

科目名、学年、単位数、担当教員、目標、使用教科書等、学習計画（各月の学習目標・内容、レポート番号）、評価方法、留意点を示した指導・評価計画

② 別紙3「学習のしおり」（徳風高等学校土日コース・平日サポートコース、技能連携校コース対象）

履修教科・科目名、単位数及び履修年次を示す教育課程表、面接指導・添削指導の受け方、単位修得・進級・卒業各認定までの流れ、事務手続き、科目別レポート提出締切日、学習計画表等を示した学習ガイドブック

③ 別紙4「出勤者・スクーリング時間割表」（徳風高等学校土日コース・平日サポートコース対象）

面接指導の実施日ごとの開講科目名・担当教員、単位認定試験の実施日ごとの科目名等を示した時間割

④ 別紙5「面接指導時間割」（技能連携校コース対象）

面接指導の実施日ごとの開講科目名・担当教員、単位認定試験の実施日ごとの科目名等を示した時間割

7 校地、校舎等の施設及び設備その他の生徒の教育環境に関すること

別紙6「施設・設備等教育環境について」のとおりです。

8 授業料、入学料その他の費用徴収に関すること

徳風高等学校のコース	通信教育連携協力施設	学費
全日型コース	徳風技能専門学校	<p>徳風技能専門学校の学則で、同校高等課程の学費を以下のとおり定めており、このうち教育充実費は徳風高等学校の授業料を含めることとしています。</p> <p>また、学年諸費として実習費等を徴収しています。</p> <p>【徳風技能専門学校高等課程の学費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受 駿 料 15,000 円 ・入 学 金 45,000 円 ・授 業 料 390,000 円 ・教育充実費 162,000 円(2・3年次は 174,000 円) ・施設設備費 180,000 円(2・3年次は 84,000 円)
土日コース		<ul style="list-style-type: none"> ・受 駿 料 10,000 円 ・入 学 金 20,000 円 ・授 業 料 7,000 円(1 単位につき) ・教育充実費 10,000 円 ・特別活動費 6,000 円
平日サポートコース		
技能連携校コース	鴻池学園高等専修学校	<ul style="list-style-type: none"> ・受 駿 料 徴収しない。 ・入 学 金 10,000 円 ・授 業 料 60,000 円 ・教材費等 20,000 円
	大阪技能専門学校	

9 生徒の学習活動、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

徳風高等学校のコース	通信教育連携協力施設	学習活動等に係る支援に関すること
全日型コース	徳風技能専門学校	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習活動及び進路選択に係る支援については、3コースそれぞれのホームルーム担任が、各科目の授業担当教員等と連携しながら適時・適切に支援している。
土日コース		<ul style="list-style-type: none"> ○ 心身の健康等に係る支援については、保健部所属の保健主事(特別支援教育コーディネータ兼務)及び養護教諭が中心となり、3コースそれぞれのホームルーム担任と連携しながら適時支援している。特に、特別な支援を必要とする生徒に対しては、安心して学校生活を送り、卒業後は自立と社会参加ができるよう、特別支援教育コーディネーターが中心となって校内ケース会議を開くなどして教員間で情報共有を図り、医療・福祉・行政等の関係機関との連携体制の中で必要な支援をしていけるよう努めている。
平日サポートコース		
技能連携校コース	鴻池学園高等専修学校	<ul style="list-style-type: none"> 各通信教育連携協力施設の所属教員のうち徳風高等学校の非常勤講師として兼務発令された教員が、通信教育連携協力施設ごとに任命された徳風高等学校の各ホームルーム担任と連携しながら、適時支援している。
	大阪技能専門学校	

